

キヤノンの商業印刷向けプリンターが「第 53 回 機械工業デザイン賞 IDEA」を受賞

キヤノンの商業印刷向けカラープロダクションプリンター「imagePRESS V1350」（2022年12月発売）が、日刊工業新聞社が主催する「第 53 回 機械工業デザイン賞 IDEA」において、「日本デザイン振興会賞」を受賞しました。



imagePRESS V1350

作業スペースとして活用可能なフラットスペース

「imagePRESS V1350」は、製品カタログやリーフレットなど高品位な印刷物を大量印刷する、商業印刷向けのプロダクションプリンターです。毎分 135 枚（A4 ヨコ）の高速印刷により印刷物の短納期化に貢献するとともに、長時間の連続印刷を支える耐久性と印刷品位の安定性を備えています。さらに、リモート印刷管理アプリを活用して、複数台のプリンターの稼働状況をリアルタイムに把握することで稼働率を最大限に引き上げ、設備全体の印刷計画の最適化に貢献します。

本体デザインは、水平・垂直で構成されたシンプルな造形に、本体前面の黒ラインにカバーを開閉する取っ手を配置するなど、直感的な使いやすさを実現しています。加えて、本体上面には、印刷物の確認や仕分け作業ができるフラットスペースを設けているほか、ステンレス製のエッジガードにマグネットで資料の貼り付けができるなど、印刷現場における作業効率向上に貢献します。

キヤノンが「機械工業デザイン賞 IDEA」を受賞するのは、今回で 17 回目^{※1}となります。今回の受賞を励みとして、今後も性能とデザインを高度に融合させた製品づくりを続けていきます。

〈ご参考〉

キヤノンマーケティングジャパン公式 YouTube において、「imagePRESS V1350」の製品紹介動画を公開しています。

<https://youtu.be/IAp567Z79CI>

〈「機械工業デザイン賞 IDEA」とは〉

日刊工業新聞社が主催し、日本の工業製品におけるデザインの振興と発展を目的に 1970 年に創設されました。製品の機能や外観だけでなく、市場性や社会性、安全性など、さまざまな面から総合的な審査が行われるデザイン賞です。審査委員会は関係省庁や大学、各工業団体の専門家などで構成され、今年で 53 回目を迎えます。

※1. キヤノン株式会社およびそのグループ会社の受賞回数合計。